測量計算・電子野帳（TS）

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2023/10

Ver4.4.6 で追加、修正された機能を説明します。

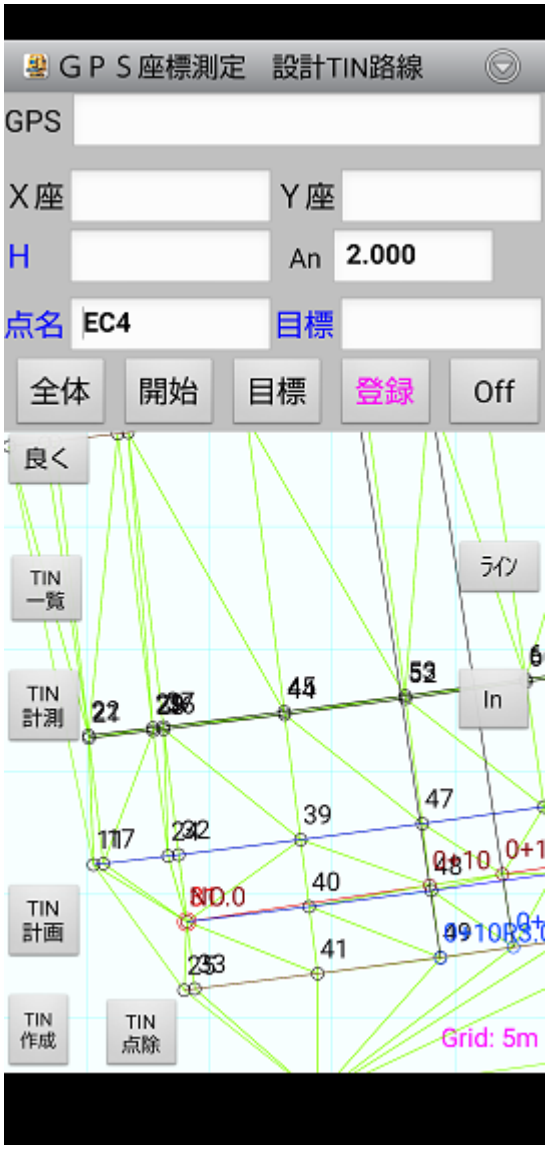
・複数の LandXML(TIN)を読込み可能に

１、複数の LandXML(TIN)を読込み可能に

掲示板に、要望がありましたので追加しました。
１現場に、１個の TIN に制限されていましたが、複数の TIN を読み込み可能にしました。
TIN の一覧から、選択して切り替えが出来ます。

「現場管理」―「LandXML 読込」にて読み込みます。
ここで既に読み込み時には、メッセージが出て、読み込み不可でした。
１現場に、１０個まで読み込み可としています。

現場の座標から、A-AdB で TIN を作成できます。
このデータも含めて、一覧から選択する事で切り替えできます。



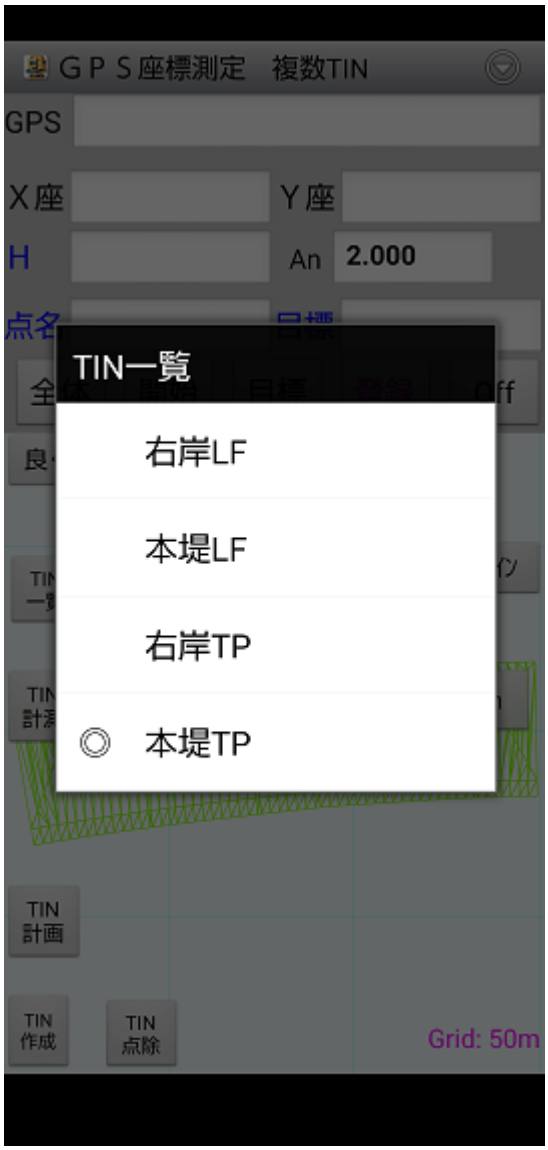
TIN の一覧は、マルチボタンに追加しました。
MultiBton.txt　を更新してください。
84,TIN 一覧
が追加されています。

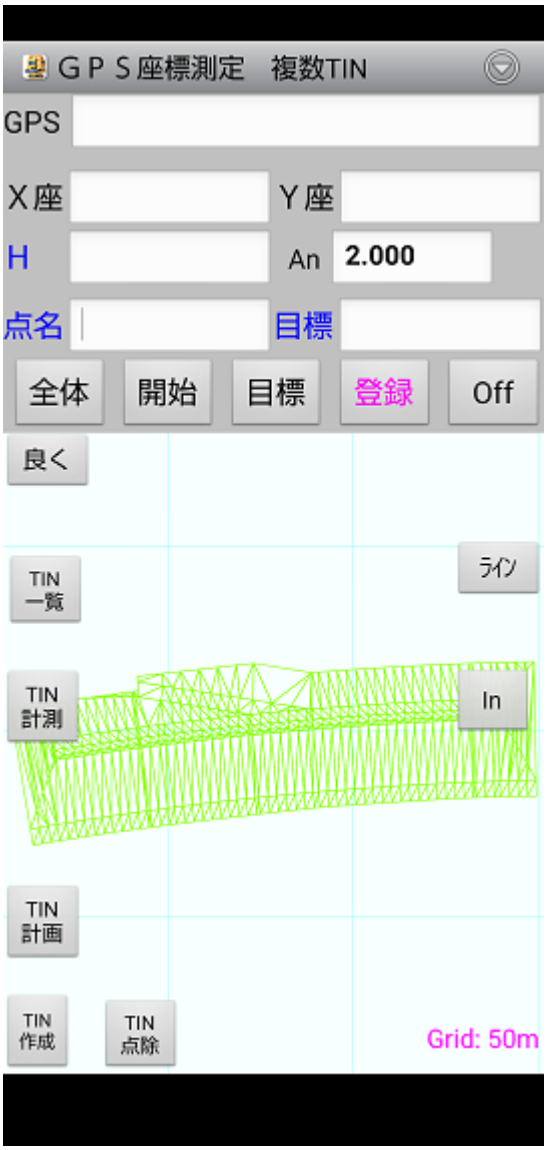
現場の座標から、A-AdB で TIN を作成した場合、
一覧では、現場名で表示されます。

LandXML を読み込んだ場合は、そのファイル名にて
一覧に表示されます。

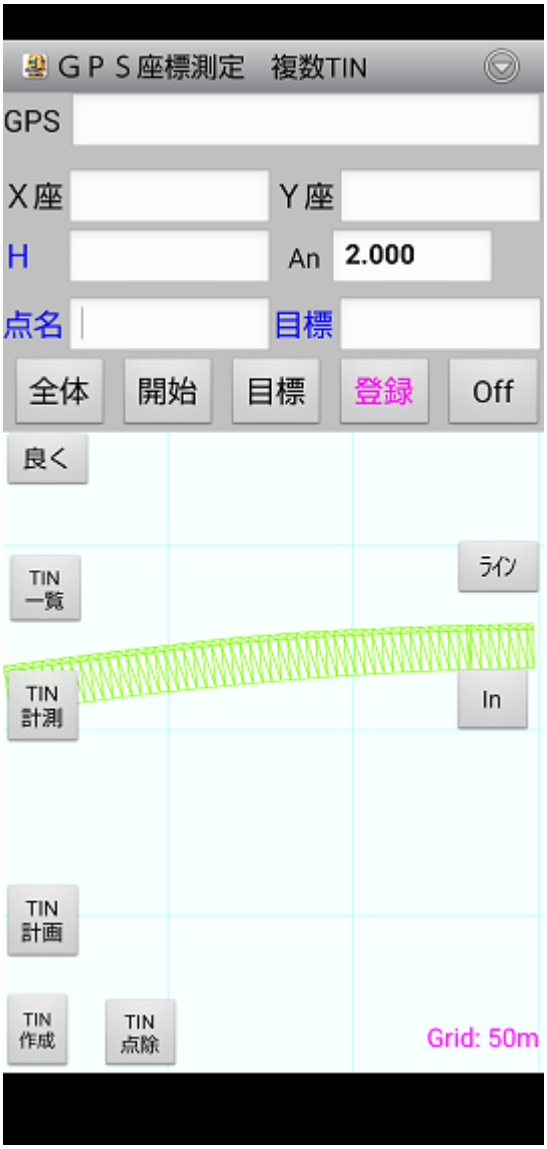
LandXML を読み込むと、読み込んだデータが
表示(選択)されます。

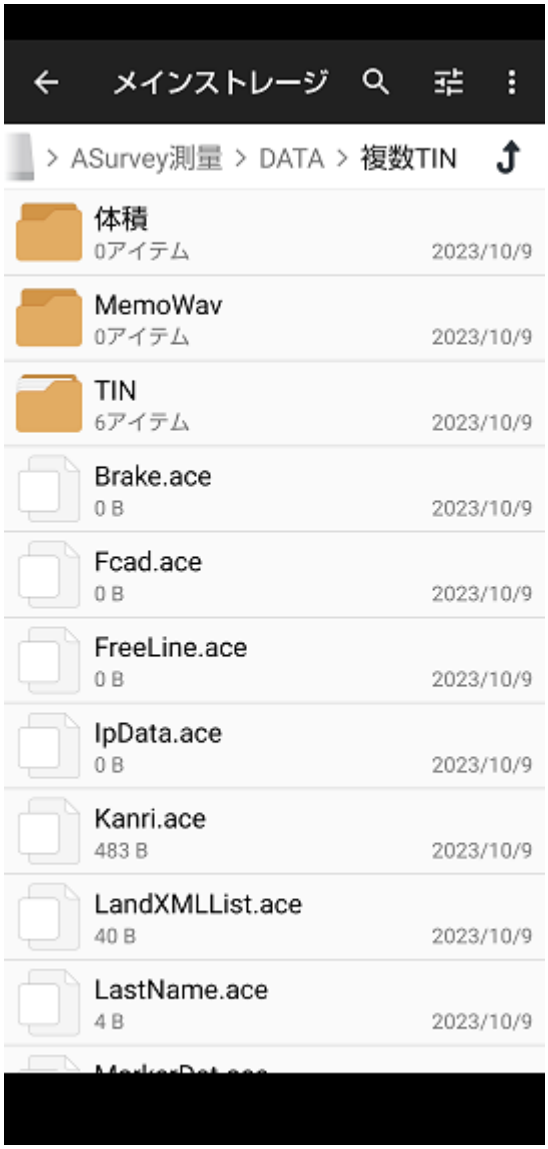
現在、表示されている TIN は、名称に　◎ が付いています。





この様に、現場内で切り替えができます。



参考までに、現場内でデータは下記の様になっています。
TIN フォルダ内に、名称のフォルダがあり、その中に読み込んだデータが
ファイルとしてあります。
TIN 直下のデータファイルを使用します。

一覧から、選択されると該当フォルダから TIN フォルダに
コピーしています。
これで、読み込み処理を変更する事無く、出来ました。